



THE INTERNATIONAL
FOCUSING INSTITUTE

carrying life and thought forward

コミュニティの中でのつながりと交差(CROSSING):アドバンスや認定の機会としてのウィークロング
2017年10月15~20日 コネチカット州(ニューヨークから2時間)マーシー(Mercy:マディソンの湖の近く)
“...交差によって私たちは、互いの中に、これまでの私ともあなたとも異なるものを創造する”(ユージン・ジェンドリン)

Dr. ジャネット・クライン・スカラーシップ (奨学金)

申請のお知らせ

インタラクティブ・フォーカシングが目指しているのは、「自分と違う人がそこにいる、
そこでのあなたの直接的な体験へと触れる」ということへと自分を開き(allowing you)、親密なつながりを築くことです。

ジャネット・クライン

Dr. ジャネット・クラインのご家族および他の寛容な寄付者のおかげで、アドバンスや認定の機会としてのウィークロングへの参加を補助する奨学金が活用できます。

どんな人が奨学金に申し込めるのか

申請者は以下の要件を満たす必要があります:

- フォーカシングがちょうど広がりつつある、あるいはフォーカシングの新しい方法が発展しつつあるようなところでフォーカシングを普及させるために貢献しその能力を発揮していること。
- フォーカシング・インスティテュートのメンバーであること(トレーニング中でもメンバーになっていることが望ましい)
- ウィークロングへの参加が適切、あるいは、アドバンスとしてさらに学びを進めているか、認定の準備ができていること
- ウィークロング参加のために経済的な支援が必要なこと

ジャネット・クラインのインタラクティブ・フォーカシングへの情熱を踏まえて、インタラクティブ・フォーカシングのトレーニングを受けていたり関心を持っていたりする応募者は特別に配慮します。ジャネットを称え、ウィークロング中にファシリテーション・チームがインタラクティブ・フォーカシングのワークショップを行う予定です。

奨学金への申込方法

今年のウィークロングへの参加を考えている場合、できるだけ早くにコーディネーターにあなたをこの奨学金

に推薦してもらえないか相談してください。

個人の奨学金がどの程度になるかは経済的なニーズとその時の運用可能な資金によります。給付は受講料の一部減額の場合もあれば、（まれですが）受講料や宿泊費、食費を含む全額の費用支援までさまざまです。申請者は、自分がどの費用は支払うことができ、どの費用は支払うことができないのかを明確に示す必要があります。残念なことに資金には限りがありますので、申請者すべてが奨学金を受けられるわけではありません。

締切：2017年4月30日までにコーディネーターからは申請者の推薦書を、申請者からは全ての書類を私達が受け取っている必要があります。

4月30日までに必要な書類:

1. 認定コーディネーターからの推薦書。推薦書に決まった長さはありませんが、250ワードから500ワード程度のもので多いです。
2. 申請者のフォーカシングのバックグラウンドやフォーカシング普及への関心、当基金に請求する金額を説明する申請者が作成する書類。書類は全て英語でなければなりません。ご希望とあれば、あなた自身の言語での書類も合わせて提出することもできます。書類の長さに決まりはありませんが、よりあなたのことをご披露できれば、私たちもより良い判断ができます。一般的には500~700ワード程度です。

コーディネーターの方へ: 詳細は「ジャネット・クライン・スカラーシップ（奨学金）についてコーディネーターへのお知らせ」を参照ください。

ジャネット・クラインが遺してくれたもの

ジャネット・クラインはインタラクティブ・フォーカシングの共同創始者です。インタラクティブ・フォーカシングでは、共感を体験するためにそれぞれの空間を作り出します。ジャネットはこの空間を「共感の時(the empathic moment)」と呼びました。別の革新的なこととしては、「フォーカサー・アズ・ティーチャー（教え手としてのフォーカサー）」のフィードバックや、インタラクティブな応答や、関係の確認(relationship check)が挙げられます。これらが一つにあわさることで、共同して行うフォーカシングの新しい意義深い方法として成立するのです。

ジャネットは2010年の2月に、突然の死を迎えました。その後まもなく、フォーカシング・インスティテュートとジャネットの家族は、ジャネットのはかりしれない貢献を称え、彼女の遺したものをフォーカシングの世界に受け継いでいくために基金を設立しました。

この奨学基金は、フォーカシングを学び広げたいという熱意を持った人が誰でも最良のトレーニングにアクセスできるような場としての国際フォーカシング・コミュニティというDr.クラインの視点を継承しています。フォーカシングがちょうど広がりつつある、あるいはフォーカシングの新しい方法が発展しつつあるようなところでフォーカシングを普及させるために貢献し、その能力を発揮している人々を奨学基金は支援しています。インタラクティブ・フォーカシングのトレーニングを受けていたり関心を持っていたりする応募者は特別に配

慮します。

基金設立以来、奨学金がなければ参加することが難しかった参加者 19 名に奨学金が付与されました。

また、私たちはウィークロングをすべての人にとってアクセス可能なものにしつづけるために、あなたの寄付を歓迎しますし、他の人にも寄付を勧めていただければと思います。